平成31年２月28日

平成31年第１回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会資料

（平成31年２月26日付託分）

スポーツ局

目　　次

平成 31 年度当初予算

ページ

1　平成 31 年度当初予算の内容【スポーツ局関係】 1
2　平成 31 年度一般会計当初予算歳出の主な事業【スポーツ局関係】 2
3　平成 31 年度一般会計当初予算債務負担行為【スポーツ局関係】 19

条例その他

4　神奈川県立公文書館条例等の一部を改正する条例の概要【スポーツ局関係】 20
5　地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 23 条第 1 項の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例の概要 21
6　神奈川県立相模湖漕艇場条例の一部を改正する条例の概要 22
7　神奈川県立体育センター及び神奈川県立西湘地区体育センターに関する条例の一部を改正する条例の概要 23

平成 30 年度２月補正予算（その１）

8　平成 30 年度２月補正予算（その１）の内容【スポーツ局関係】 24

平成 30 年度２月補正予算（その２）

9　平成 30 年度２月補正予算（その２）の内容【スポーツ局関係】 25
10　平成 30 年度一般会計２月補正予算（その２）歳出の事業【スポーツ局関係】 26
11　平成 30 年度一般会計２月補正予算（その２）繰越明許費【スポーツ局関係】 27

1　平成31年度当初予算の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）　　（単位　千円）

内訳 科目	本年度	前年度	比　較	本年度の財源内訳				備　考
				特定財源			一般財源	
				国庫支出金	県　債	その他		
（款）総務費	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	－	1,344,959	2,546,542	
（項）スポーツ費	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	－	1,344,959	2,546,542	
小　計	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	－	1,344,959	2,546,542	
	－	－	－	－	－	8,275	△8,275	その他 特定収入
一般会計　計	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	－	1,353,234	2,538,267	

２　平成31年度一般会計当初予算歳出の主な事業【スポーツ局関係】

(1)　２款　総務費　　10項　スポーツ費

・　生涯スポーツ費　　12,943千円　【予算に関する説明書　87頁】

一部㊨ア　生涯スポーツ推進事業費

4,827千円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、スポーツの無関心層をターゲットとした新たな体験会を開催するなど、3033運動の普及・啓発を強化することにより、スポーツの習慣化を図る。

イ　広域スポーツセンター活動事業費

5,584千円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

ウ　チャレンジデー参加支援事業費

1,284千円

県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体が実施する関連イベント等を支援する。

・　かながわパラスポーツ推進事業費

14,310千円　【予算に関する説明書　87頁】

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。

・　競技スポーツ費　　333,240千円　【予算に関する説明書　87頁】

ア　競技スポーツ振興事業費

7,307千円

県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

イ　アスリート育成事業費

20,000千円

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会に40人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリートに対して競技活動費等を補助する。

ウ　国民体育大会等関連事業費

256,720千円

神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。また、2020年の第75回国民体育大会関東ブロック大会の本県開催に向けた準備を行う。

エ　パラリンピアン育成事業費

19,213千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

・　障害者スポーツ費　　54,911千円　【予算に関する説明書　87頁】

ア　障害者スポーツ普及推進事業費

45,742千円

障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣等を実施する。

㊨イ　障害者スポーツ推進プロジェクト事業費

3,200千円

障がい者がスポーツに親しむ機会の拡大やスポーツに参加しやすい環境づくりを図るため、医療リハビリ施設など、障がい者の利用が多い施設を対象に、新たに研修会の開催やアドバイザーの派遣等を実施する。

ウ　県精神障害者スポーツ大会開催事業費

4,290千円

精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。

エ　障害者スポーツサポーター養成事業費

1,679千円

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

・　高齢者スポーツ費　　33,136千円　【予算に関する説明書　87頁】

ア　高齢者スポーツ推進事業費

21,898千円

高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、和歌山県で開催予定の全国健康福祉祭（ねんりんピック）へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

イ　全国健康福祉祭開催事業費

11,238千円

2021年に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の準備のため、実行委員会等を開催するほか、広報活動を実施し大会の周知を図る。

・　スポーツ施設費　　255,637千円　【予算に関する説明書　87頁】

ア　相模湖漕艇場設備整備費

30,938千円

相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）のボート競技用２㎞コースの設置に併せて、更なる利用促進を図るため、老朽化した競技艇の更新を行う。

㊨イ　相模湖漕艇場管理運営棟空調設備改修事業費

57,000千円

相模湖漕艇場において、管理運営棟の空調設備が老朽化しているため、同設備機器の改修工事を行う。

㊨ウ　山岳スポーツセンター外壁等改修事業費

29,000千円

山岳スポーツセンター（秦野市戸川）において、外壁部の塗装等の劣化が進んでいるため、外壁等の改修工事を行う。

エ　県立スポーツ施設指定管理費

95,787 千円

宮ケ瀬湖カヌー場（愛甲郡清川村宮ケ瀬）ほか県立スポーツ４施設について、県民のスポーツの振興に寄与するため、施設の管理運営を行う。

（現基本協定に定める年割額からの変更点：消費税率の引上げに伴う増　年額＋2,128千円、影響する年度　平成31年度～33年度）

オ　相模湖漕艇場指定管理費

16,791 千円

県民のスポーツの振興に寄与するため、施設の管理運営を行う。

（現基本協定に定める年割額からの変更点：消費税率の引上げ及びボート競技用２kmコースの設置に伴う維持管理費の増
＋2,705千円、影響する年度　平成31年度～33年度）

・　ラグビーワールドカップ2019開催準備費

568,240千円　【予算に関する説明書　88頁】

ア　ラグビーワールドカップ2019開催準備費

434,910千円

ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、大会100日前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

イ　ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金

133,330千円

ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。

・　オリンピック・パラリンピック推進事業費

150,210千円　【予算に関する説明書　88頁】

一部 ㊊ア　オリンピック・パラリンピック機運醸成費

37,000千円

県内開催４競技（セーリング、サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレース）やパラリンピックへの関心を高めるため、オリンピック、パラリンピックそれぞれの１年前イベントを開催するとともに、大会を応援する様々な活動への県民参加を促進する。

㊊イ　聖火リレー実施事業費

58,000千円

東京2020大会を盛り上げ、県の魅力を発信していくため、聖火リレーのルートやセレモニー会場の運営企画、ランナーの選考等を行う。

㊊ウ　ライブサイト実施事業費

20,000千円

東京2020大会を盛り上げるため、競技会場外においても誰もが大会の感動と興奮をその場にいる多くの人と共有できる場所（ライブサイト）の設置に向けた計画を作成する。

㊊エ　シティドレッシング等実施事業費

20,194千円

東京2020大会の機運を盛り上げて県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、県施設などをドレッシング（装飾）する。

オ　事前キャンプ等推進事業費

7,516千円

東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。

カ　市町村スポーツ施策推進事業費補助

7,500千円

ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの３か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。

・　セーリング競技開催準備費

1,326,396千円　【予算に関する説明書　88頁】

㊨ア　2019年セーリング競技湘南港既存艇移動事業費

55,940千円

東京2020組織委員会主催のテストイベントである「ＲＥＡＤＹ ＳＴＥＡＤＹ ＴＯＫＹＯ ― セーリング」やセーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇のうち、一部の艇の移動等を行う。

㊨イ　湘南港既存艇移動事業費負担金

27,970千円

セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇のうち、一部の艇の移動等に要する費用の一部を負担する。

ウ　セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金

30,000千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の開催経費の一部を負担する。

㊨エ　東京2020大会湘南港既存艇移動事業費

1,090,678千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇の移動等を行う。

一部㊨オ　セーリング競技機運醸成費

12,000千円

セーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や、船上からのレース観戦、海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを実施する。

㊨カ　セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費

34,590千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の機運を盛り上げ、県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、選手村分村から競技会場までのルートをドレッシング（装飾）するとともに、セーリング競技会場周辺にスペクタキュラー（モニュメント）を設置する。

㊨キ　公共交通機関利用促進施策検討事業費

10,000千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催に向けて、江の島周辺の円滑な交通環境を実現するため、江の島に自動車で来る観光客に対して公共交通機関の利用を促進する呼びかけを行うとともに、その効果検証を行う。

・　伊勢原射撃場納付金（使途を指定しない収入）

3,872千円　【予算に関する説明書　88頁】

指定管理施設である伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）の管理運営に伴い指定管理者が県に納める納付金

（現基本協定に定める年割額からの変更点：空気銃射場への電子標的導入に伴う利用料金の増　年額＋1,881千円、影響する年度　平成31年度～34年度）

別紙１

ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み

１　目　的

目前に迫ったラグビーワールドカップ2019™の開催に向けて、共同開催都市の横浜市と大会運営に万全を期すとともに、その他の市町村、企業等と連携して機運醸成を図り大会を成功に導く。

また、東京2020組織委員会主催のテストイベントである「READY STEADY TOKYO ― セーリング」への支援など東京2020大会に向けた取組みを、関係機関と協力しながら進める。

２　予算額　　３３億３，４６０万円

３　主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(1) ラグビーワールドカップ2019™に向けた取組み		5億6,824万円
ア　大会開催に向けた取組み		
	①　大会成功に向けた取組み ラグビーワールドカップ2019™の開催年に当たり、大会を成功させるため、共同開催都市の横浜市や、県内キャンプ地その他の市町村、企業等と連携し、大会運営の支援、パブリックビューイング等大会の機運醸成に取り組む。	4億3,491万円
イ　大会開催に向けた支援		
	②　ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金 ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。	1億3,333万円
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み		22億2,609万円
ア　江の島におけるセーリング競技実施に向けた取組み		
新	③　「ＲＥＡＤＹ ＳＴＥＡＤＹ ＴＯＫＹＯ ― セーリング」等に向けた取組み 「ＲＥＡＤＹ ＳＴＥＡＤＹ ＴＯＫＹＯ ― セーリング」や、同時期に行われる「セーリングワールドカップシリーズ江の島大会」に向けて、湘南港に保管されている既存艇のうち、一部の艇の移動等を行う。併せて、2019年開催のセーリングワールドカップシリーズ江の島大会に向けて開催経費等の一部を負担する。	1億1,391万円
新	④　東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けた準備 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けて、湘南港に保管されている既存艇の移動等を行う。	10億9,067万円
新	⑤　公共交通機関利用促進施策検討事業費 江の島に来る観光客に対して公共交通機関の利用を促進する呼びかけを行う。また、その効果検証を通じて、東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けた施策の検討を行う。	1,000万円
	⑥　湘南港の既存施設等の改修 東京2020オリンピック競技大会･セーリング競技の開催に相応しい会場を準備するため、湘南港の係留施設やトイレの洋式化等の改修、高木植栽等を行う。	6億2,408万円
イ　大会開催に向けた取組み		
一部新	⑦　オリンピック・パラリンピック機運醸成費 県内開催４競技（セーリング、サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレース）やパラリンピックへの関心を高めるため、オリンピック、パラリンピックそれぞれの1年前イベントを開催するとともに、大会を応援する様々な活動への県民参加を促進する。また、セーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室の実施や船上からのレース観戦など、セーリングの魅力を実感できる取組みを進める。	4,900万円
新	⑧　聖火リレー実施事業費 東京2020大会を盛り上げ、県の魅力を発信していくため、聖火リレーのルートやセレモニー会場の運営企画、ランナーの選考等を行う。	5,800万円
新	⑨　ライブサイト実施事業費 東京2020大会を盛り上げるため、競技会場外においても誰もが大会の感動と興奮をその場にいる多くの人と共有できる場所（ライブサイト）の設置に向けた計画を作成する。	2,000万円

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
新	⑩　シティドレッシング等実施事業費 東京2020大会の機運を盛り上げて県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、県施設などをドレッシング（装飾）する。	5,478万円
新	⑪　文化オリンピアード推進事業費 東京2020大会の時期に合わせて開催される「東京2020NIPPONフェスティバル」に向けたプレイベントを開催する。また、同大会に合わせて開催される「日本博」の関連事業として、県内各地の伝統芸能等を紹介する取組みを実施する。	8,500万円
	⑫　オリンピアン及びパラリンピアンの育成支援等 東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会には40人以上の、パラリンピック競技大会には20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。	3,921万円
	⑬　オリンピック・パラリンピック教育の推進 県内小学校にトップアスリートを招いて体験授業を行うとともに、高等学校でパラスポーツのアスリートによる特別授業を開催する。	119万円
	○　その他　事前キャンプ等推進事業費など５事業	8,023万円
(3)	大会開催に向けた警備	5億4,027万円
新	⑭　2019年度大規模イベントに向けた対策 ラグビーワールドカップ2019™、アフリカ開発会議等世界的に注目が集まる大規模イベントの安全かつ円滑な運営を確保するため、各種テロ対策等警備諸対策を推進する。	2,836万円
一部新	⑮　東京2020大会を見据えた警備体制の強化 ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020大会の円滑な進行と選手や観客等の安全・安心を確保するため、会場周辺に防犯カメラと気球カメラを設置するとともに、映像分析システムを導入し、映像から群集の異常な混雑状況や不審物件の置き去りを検知し、雑踏事故やテロを未然に防止する。	5億1,190万円
	合　　計	33億3,460万円

【参考】オリンピック・パラリンピックに関連した取組み

⑯　体育センター・総合教育センターの再整備 ＰＦＩ方式による施設整備や県直営方式による陸上競技場等の改修工事等を実施する。 ＜競馬事業収益配分金１億8,000万円を活用＞	138億2,693万円

①子どものラグビー体験

③セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2018

別紙２

ラグビーワールドカップ 2019™に向けた取組み

１　目的

ラグビーワールドカップ 2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市である横浜市やその他県内市町村、企業等と連携し、開催に向けた準備や大会の機運醸成、ラグビー競技の普及を推進する。

２　予算額　５億 6,824 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1) ラグビーワールドカップ 2019™の開催準備及び機運醸成	43,491
① 横浜市（共同開催都市）との共同事業 共同開催都市である横浜市と連携し、ワールドカップの成功に向け、交通・警備対策、ファンゾーン（注１）の準備、公式ボランティアの研修等の大会運営支援を行うほか、シティドレッシング（注２）の実施や大会 100 日前、50 日前などの節目にラグビー関連イベントを開催し、大会の機運醸成に取り組む。	41,823
② 県内市町村・企業等との連携 県内全域で大会の成功に向けた機運醸成を図るため、市町村と連携し、ラグビーワールドカップのＰＲやパブリックビューイング等普及啓発イベントを実施する。また、企業・大学と連携したラグビー体験イベント等を行う。	1,667
(2) 大会開催に向けた支援	
大会運営を支援するため、（公財）ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会に対して協賛宝くじの協賛金を拠出する。	13,333

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

（注１）試合のパブリックビューイングやラグビーアクティビティ等が設置されるイベントスペース。

（注２）開催自治体においてラグビーワールドカップ開催を周知するための装飾や演出（看板、横断幕、のぼりの掲示等）。

（ラグビー体験の様子）

別紙３

東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技に向けた取組み

１　目的

湘南港（江の島）で開催される東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技等の開催のため、湘南港に保管されている既存艇の移動などの取組みを進める。

２　予算額　12 億 1,458 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
新 (1) 湘南港既存艇の移動等に要する費用	114,661
① 2019 年セーリング競技湘南港既存艇移動事業費 東京 2020 組織委員会主催のテストイベントである「ＲＥＡＤＹ ＳＴＥＡＤＹ ＴＯＫＹＯ ― セーリング」及びセーリングワールドカップシリーズ江の島大会 2019 の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇の一部を江の島島内に移動する。	5,594
② 東京 2020 大会湘南港既存艇移動事業費 東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外に移動する。	109,067
一部 新 (2) セーリングワールドカップシリーズ江の島大会 2019 開催への支援	
東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会 2019 の開催経費等の一部を負担する。 ○ セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金 ○ 湘南港既存艇移動事業費負担金	5,797
新 (3) 公共交通機関利用促進施策検討事業費	
江の島周辺の円滑な交通環境の実現に向け、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会 2019 の開催時に、江の島に自動車で来る観光客に対して公共交通機関の利用を促進する呼びかけを行う。また、交通量調査・アンケート調査の実施及びデータ分析により効果検証を行う。	1,000

別紙４

一部新 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の盛り上げに向けた取組み

１　目的

県内４競技（セーリング、サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレース）やパラリンピックの関心・注目度を上げるためのイベントを開催するほか、大会組織委員会の展開する「応援プログラム」を通じて県民の参加意識を高め、大会に向けた機運を醸成する。また、聖火リレーの準備や会場ではないところで大会を楽しむ“場”である「ライブサイト」の運営計画作成に取り組むほか、大会を盛り上げるための街の飾り付け（シティドレッシング）を行う。

２　予算額　１億 8,178 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
一部新 (1) オリンピック・パラリンピック機運醸成費	
○　オリンピックの県内開催４競技（セーリング、サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレース）をＰＲするイベントを開催するほか、パラリンピックに対する興味、関心を高めるため、パラリンピックの醍醐味や臨場感を実感できるイベントを開催する。 ○　美化活動やあいさつ運動など、様々なおもてなし活動を登録した県民の皆様に記念グッズを配付することなどで「応援プログラム(＊)」への参加を促し、大会への参加意識を高めて、オリンピック・パラリンピックをみんなで盛り上げていく取組みを実施する。 ＊　応援プログラムとは オリンピック・パラリンピックに多くの人々の参画を可能にする組織委員会のプログラム。様々な組織・団体のアクションに対し組織委員会が認証・マークを付与し、オリンピック・パラリンピックとつながりを持ちながら活動していただく仕組み。 	3,700
新 (2) セーリング競技機運醸成費	
東京 2020 大会に向けた機運醸成を加速させるとともに、大会後も見据えたセーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や船上からのレース観戦、海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを実施する。	1,200
新 (3) 聖火リレー実施事業費	
東京 2020 大会の聖火リレーの実施に向けて、ルート上の警備計画やセレモニーの企画等の運用計画を作成するとともに、ランナーの選考等を行う。	5,800

新	(4) ライブサイト実施事業費	
	東京 2020 大会開催時に、大画面での映像放映のほか、ステージイベントやグッズ販売、飲食店などを展開する「ライブサイト」を実施するための運営計画を作成する。	2,000
新	(5) シティドレッシング等実施事業費	
	県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、県庁舎などをドレッシング（装飾）するほか、江ノ電の車両ラッピング等を実施する。	2,019
新	(6) セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費	
	セーリング競技を盛り上げるため、選手村分村である大磯プリンスホテルから競技会場である江の島までのルートをフラッグ等の掲出によりドレッシング（装飾）するほか、江の島周辺に大会のレガシーとなるモニュメントを設置する。	3,459

（２年前イベントの様子）

（海上体験会の様子）

別紙５

かながわパラスポーツの推進

１　目的

誰もが、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現に向けて、また、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」を推進する。

２　予算額　8,843 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1)かながわパラスポーツの普及推進	
① かながわパラスポーツ推進事業費 県内各地で、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタを開催するとともに、障がい者スポーツのミニ体験会の開催を支援する。 また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。 ＊障がい者スポーツ用具(競技用車いす等)の購入に、ふるさと納税等による寄附金を活用。	1,431
(2)障がい者スポーツの推進	5,491
② 障害者スポーツ普及推進事業費 全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねた県障害者スポーツ大会(6競技7種目)を開催するとともに、全国大会（関東ブロック大会含む）への県選手団の派遣や、初級障がい者スポーツ指導者の養成等を行う。	4,574
③ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象とした複数の競技種目によるスポーツ大会や普及啓発イベントを開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。	429
④ 障害者スポーツサポーター養成事業費 年間100名の障がい者スポーツサポーターの養成を目指し、県内各地で障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催する。	167
新 ⑤ 障害者スポーツ推進プロジェクト事業費 障がい者がスポーツに親しむ機会の拡大やスポーツに参加しやすい環境づくりを図るため、関係団体や行政機関を構成員とする検討会(仮称)を設け、医療リハビリ施設など、障がい者の利用が多い施設を対象に、新たに研修会の開催やアドバイザーの派遣等を実施する。	320
(3)パラリンピアンの育成	
⑥ パラリンピアン育成事業費 東京2020パラリンピック競技大会で活躍が期待される有望なアスリートに対して、遠征費や競技用具の整備費等を補助するとともに、指導者に対して、コーチプログラム参加経費等を補助する。また、パラリンピック選手の発掘等のため、パラリンピック競技体験会を開催する。	1,921

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため、合計と符号しない。

別紙６

全国健康福祉祭（ねんりんピック）開催に向けた取組み

１　目的

2021 年に本県で開催される第 34 回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ 2021）の開催に向けた準備を進めるとともに、大会の成功に向けて、高齢者スポーツの普及・振興、健康づくりを推進する。

２　予算額　3,313 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1)ねんりんピック開催に向けた準備	
ねんりんピックかながわ2021の開催に向けて、実行委員会において大会実施要綱等を策定する。また、広報グッズの作成や大会ホームページの開設等により広報活動を実施し、大会の周知を図る。	1,123
(2) ねんりんピック開催に向けた高齢者スポーツの推進	
○　ゆめかながわシニアフェスタの開催 高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催する。 ○　ねんりんピック紀の国わかやま2019への派遣 地域における高齢者の生きがいづくりと社会参画活動のリーダー養成を目的として、2019年に和歌山県で開催予定のねんりんピック紀の国わかやま2019へ神奈川県選手団の派遣等を行う。	2,189

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

（ゆめかながわシニアフェスタ　サッカー大会）

（ねんりんピック富山 2018 開会式）

（参考）　平成31年度スポーツ局主要事業体系図

（単位:万円）　分類

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	一部 新	ア	生涯スポーツ推進事業費	482	①
			イ	広域スポーツセンター活動事業費	558	①
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	一部 新	ア	生涯スポーツ推進事業費（再掲）	(482)	①
			イ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(558)	①
			ウ	かながわパラスポーツ推進事業費	1,431	①
	(3) スポーツを行う習慣の確立		ア	チャレンジデー参加支援事業費	128	①
		一部 新	イ	生涯スポーツ推進事業費（再掲）	(482)	①
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(558)	①
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり		ア	高齢者スポーツ推進事業費	2,189	①②
			イ	全国健康福祉祭開催事業費	1,123	①
		一部 新	ウ	生涯スポーツ推進事業費（再掲）	(482)	①
			エ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(558)	①
2 スポーツ活動を拡げる環境づくりの推進	(1) スポーツ活動の環境整備		ア	相模湖漕艇場設備整備費	3,093	①
		新	イ	相模湖漕艇場管理運営棟空調設備改修事業費	5,700	①
		新	ウ	山岳スポーツセンター外壁等改修事業費	2,900	①
			エ	障害者スポーツサポーター養成事業費	167	①
			オ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(558)	①
	(2) 障がい者スポーツの推進		ア	かながわパラスポーツ推進事業費（再掲）	(1,431)	①
			イ	障害者スポーツ普及推進事業費	4,574	①②
		新	ウ	障害者スポーツ推進プロジェクト事業費	320	①
			エ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	429	①
			オ	障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲）	(167)	①
			カ	パラリンピアン育成事業費	1,921	①
	(3) アスリートの育成		ア	競技スポーツ振興事業費	730	①
			イ	アスリート育成事業費	2,000	①
			ウ	国民体育大会等関連事業費	25,672	①
			エ	パラリンピアン育成事業費（再掲）	(1,921)	①

3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み	(1) 大会成功に向けた開催準備		ア	ラグビーワールドカップ2019開催準備費	43,491 ①
			イ	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金	13,333 ①
		新	ウ	2019年セーリング競技湘南港既存艇移動事業費	5,594 ①
		新	エ	湘南港既存艇移動事業費負担金	2,797 ①
			オ	セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金	3,000 ①
		新	カ	東京2020大会湘南港既存艇移動事業費	109,067 ①
		一部 新	キ	オリンピック・パラリンピック機運醸成費	3,700 ①
		一部 新	ク	セーリング競技機運醸成費	1,200 ①
		新	ケ	聖火リレー実施事業費	5,800 ①
		新	コ	ライブサイト実施事業費	2,000 ①
		新	サ	シティドレッシング等実施事業費	2,019 ①
		新	シ	セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費	3,459 ①
		新	ス	公共交通機関利用促進施策検討事業費	1,000 ①
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進	一部 新	ア	オリンピック・パラリンピック機運醸成費（再掲）	(3,700) ①
		一部 新	イ	セーリング競技機運醸成費（再掲）	(1,200) ①
			ウ	事前キャンプ等推進事業費	751 ①
			エ	相模湖漕艇場設備整備費（再掲）	(3,093) ①
			オ	市町村スポーツ施策推進事業費補助	750 ②

（注）（　）は再掲。
（注）分類の凡例

①全市町村
②政令市を除く市町村
③政令市・中核市を除く市町村
④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村
⑤横浜市、川崎市を除く市町村
⑥町村のみ
⑦特定市町村
⑧その他

※　分類は事業の対象区域（効果が及ぶ区域）を示す。
例：相模湖漕艇場設備整備費（施設整備）は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

３　平成31年度一般会計当初予算債務負担行為【スポーツ局関係】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(既設定)

事　　項	限　度　額	区　分	期　間	金　　額	左の財源内訳		
	千円			千円			千円
相模湖漕艇場指定管理費	37,991	前年度末までの支出(見込)額	平成30年度	—	特定財源	国庫支出金	—
						県　債	—
		当該年度以降の支出予定額	平成31年度～平成33年度	37,991		その他	394
					一般財源		37,597
山岳スポーツセンター指定管理費	19,603	前年度末までの支出(見込)額	平成30年度	—	特定財源	国庫支出金	—
						県　債	—
		当該年度以降の支出予定額	平成31年度～平成33年度	19,603		その他	330
					一般財源		19,273
湘南港既存艇移動事業費	1,216,816	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
						県　債	—
		当該年度以降の支出予定額	平成31年度～平成32年度	1,216,816		その他	1,216,816
					一般財源		—

(参考)宮ケ瀬湖カヌー場指定管理費関係

事　　項	限　度　額	区　分	期　間	金　　額	左の財源内訳		
宮ケ瀬やまなみセンター等指定管理費	731,130 (89,945)	前年度末までの支出(見込)額	平成27年度～平成30年度	438,667 (53,956)	特定財源	国庫支出金	—
						県　債	—
		当該年度以降の支出予定額	平成31年度～平成32年度	292,452 (35,978)		その他	4,386 (308)
					一般財源		288,066 (35,670)
同　　上	5,426 (676)	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
						県　債	—
		当該年度以降の支出予定額	平成31年度～平成32年度	5,426 (676)		その他	190
					一般財源		5,236 (676)

※　宮ケ瀬やまなみセンター等指定管理費には、宮ケ瀬やまなみセンター（政策局所管）、宮ケ瀬湖集団施設地区及び鳥居原園地（環境農政局所管）と宮ケ瀬湖カヌー場（スポーツ局所管）の３施設分の指定管理費が含まれており、政策局でとりまとめている。（　）は、宮ケ瀬湖カヌー場にかかる額（内数）を示す。

４　神奈川県立公文書館条例等の一部を改正する条例の概要【スポーツ局関係】

(1)　改正の趣旨

消費税率の引上げに伴い利用料金を改定するなど、所要の改正を行うものである。

(2)　改正の内容

消費税率の引上げに伴い利用料金を改定するため、次の５条例を一括改正する。

【第４章　スポーツ局関係】

第10条　神奈川県立武道館条例
第11条　神奈川県立スポーツ会館条例
第12条　神奈川県立伊勢原射撃場条例
第13条　神奈川県立山岳スポーツセンター条例
第14条　神奈川県立宮ケ瀬湖カヌー場条例

(3)　施行期日及び経過措置

ア　施行期日

平成31年10月１日から施行する。

イ　経過措置

(ｱ)　公の施設（指定管理者制度導入施設）の利用料金

a　指定管理者は、施行日前においても、施行日以後の当該指定管理施設の利用料金について、改正後の規定の例により知事の承認を得ることができる。

b　利用料金の承認を得た日の翌日から施行日の前日までの間に、承認を得た期間に係る利用の申込みがあったときは、当該利用に係る利用料金は、改正後の規定による知事の承認を得た額とする。

５　地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第１項の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例の概要

(1)　改正の趣旨

体育センターの再整備に伴い、同センターに関する事務を知事が管理等するため、所要の改正を行うものである。

(2)　改正の内容

ア　当分の間、体育センターに関する事務を教育委員会が管理等することとしている規定を削除する。（附則第２項関係）

イ　その他所要の規定の整備を行う。（附則３項～第11項関係）

(3)　施行期日

平成32年４月１日

６　神奈川県立相模湖漕艇場条例の一部を改正する条例の概要

(1)　改正の趣旨

平成 30 年度における相模湖漕艇場コース整備に伴い、平成 31 年４月１日から条例に定めるコース内容等を変更すること並びに平成 31 年 10 月１日からの消費税及び地方消費税の税率引上げに伴い、所要の改正を行うものである。

(2)　改正の内容

ア　コースの規格等の改正（第１条～第３条、第４条第２項、第５条第１項、第６条第１項、第７条第１項、第７条第１項第６号関係）

コースの改修・整備の内容に合わせ、コースの名称及び規格等を改める。

イ　利用料金の引上げ（別表第 14 条関係）

県立相模湖漕艇場の利用料金について、消費税及び地方消費税の税率引上げに伴い、上限額を改める。

(3)　施行期日等

ア　施行期日

平成 31 年４月１日。ただし、(2)イについては平成 31 年 10 月１日。

イ　利用料金の取扱い

平成 31 年 10 月１日からの消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う利用料金の取扱いについての規定を設ける。

7　神奈川県立体育センター及び神奈川県立西湘地区体育センターに関する条例の一部を改正する条例の概要

(1)　改正の趣旨

県立体育センターの再整備に伴い、平成 32 年４月１日から県立スポーツセンターとして供用を開始する予定であること並びに平成 31 年 10 月１日からの消費税及び地方消費税の税率引上げ等に伴い、所要の改正を行うものである。

(2)　改正の内容

ア　条例の題名等の変更

本県の総合的なスポーツ推進拠点として県立スポーツセンターの供用を開始することに伴い、条例の題名、施設の名称及び設置目的等を改める。

イ　使用料の設定（別表第１関係）

県立スポーツセンターの施設等の利用に係る使用料を定める。

ウ　利用料金の上限額の引上げ（別表第２関係）

県立西湘地区体育センター（平成 32 年４月１日から県立西湘スポーツセンター）の利用料金について、消費税及び地方消費税の税率引上げに伴い、上限額を改める。

(3)　施行期日等

ア　施行期日

平成 32 年４月１日。ただし、(2) ウについては平成 31 年 10 月１日。

イ　準備行為

平成 31 年 10 月１日から県立スポーツセンターの施設等の利用の承認等が行えるよう準備行為の規定を設ける。

８　平成30年度２月補正予算（その１）の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）　　（単位　千円）

内訳 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説　明
				特　定　財　源			一般財源	
				国庫支出金	県　債	そ の 他		
（款）総務費	2,315,908	△34,487	2,281,421	－	－	5,344	△39,831	
（項）スポーツ費	2,315,908	△34,487	2,281,421	－	－	5,344	△39,831	
小　　計	2,315,908	△34,487	2,281,421	－	－	5,344	△39,831	
	－	－	－	－	－	2,768	△2,768	その他 特定収入
一般会計　　計	2,315,908	△34,487	2,281,421	－	－	8,112	△42,599	

９　平成30年度２月補正予算（その２）の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）　　（単位　千円）

内訳 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説　明
				特　定　財　源			一般財源	
				国庫支出金	県　債	そ の 他		
（款）総務費	2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	－	16,500	
（項）スポーツ費	2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	－	16,500	
小　　計	2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	－	16,500	
	－	－	－	－	－	－	－	その他 特定収入
一般会計　　計	2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	－	16,500	

10　平成30年度一般会計２月補正予算（その２）歳出の事業
【スポーツ局関係】

(1)　２款　総務費　　10項　スポーツ費

・　スポーツ施設整備費　83,000千円

【予算に関する説明書（平成30年度）　９頁】

(新)山岳スポーツセンタークライミング施設整備費

83,000千円

東京2020オリンピック競技大会で「スポーツクライミング」が実施種目とされたことを契機として、本県の山岳スポーツの更なる振興を図るため、山岳スポーツセンター（秦野市戸川）のクライミングウォールの整備等を行う。

11　平成30年度一般会計２月補正予算（その２）繰越明許費
【スポーツ局関係】

（単位　千円）

款	項	事　業　名	金　額
2　総務費			83,000
	10　スポーツ費		83,000
		スポーツ施設整備費	83,000